

## 第3次稚内市総合計画 施策実施状況調査

### 01 市民に開かれたまちづくり

#### 05 庁内の情報化の推進と各種事務の効率化

#### 02 データベースの構築

主要施策	施策実施状況(※1)						問題点、課題
	実施 状況	進捗率		第4 次の 方向 性	小項目の総合的評価		
		(%)	ベース		評価	評価内容	
10 各種データベースの構築(各種行政情報の機械入力) (IT推進課)	4	95%	3	2	2	・行政情報共有システムやPCの職員1台化(現業職場の一部を除く)により概ね達成された。	・業務利用データの標準化という運用面での課題並びに、更なるコスト削減のためのオープンソフトウェアの採用等、新たな検討課題がある。当初導入したシステムの機器耐用時期が迫っているが、稚内市全体最適化の見地で既存の情報システムの運営経費縮減、刷新という目的のために検討が必要である。
(財政契約課)	4		4	1	2	国民生活の質の向上に役立てる研究・教育・経済活動等の様々な分野に活用されているとともに地方公共団体における各種事務を進める上での基礎資料として役立っている。	近年、プライバシー意識の高まりにより統計に対する調査環境(調査拒否・アパード等の調査の困難)が厳しくなっており、十分なデータが得られない状況にある。今後もその状況は続くと思われる。